

三軒茶屋駅周辺まちづくりNEWS 第1号

2020年2月7日 発行



○ 三軒茶屋駅周辺でまちづくりの取組みがスタート！

三軒茶屋駅周辺は、個性的な飲食店が立ち並ぶ一方で、古き良き商店街のまちなみが続くなど“トレンド”と“レトロ”、それぞれの魅力を活かしながら発展してきました。そんな“三茶”の駅周辺エリアで今、新たなまちづくりの取組みを始めようとしています。今ある「ちょっと困った」が「いいな」に、「いいな」が「もっといいな」になるよう、ハード・ソフトの両面から“三茶”がさらに楽しいまちになることを目指します。そんな、まちづくりを進めるにあたり、三軒茶屋駅周辺まちづくり会議を設置しました。まちづくり会議では”三茶”に関わる皆さんと一緒にまちのミライを考えていきます。

○ まちづくり会議ってどんなことをしているの？

まちづくり会議の目的は？

三茶に関わる様々な人たちと、連携したまちづくりを進めるための機運を醸成するとともに、まちづくりを考え、取組むきっかけづくりを目的としています。

どんな取組みをしているの？

ワークショップやシンポジウムを通じて、参加者同士で意見交換をしたり、有識者の知見なども活かしながら、三軒茶屋の魅力や将来のあり方などを考えています。

どんな人たちが参加しているの？

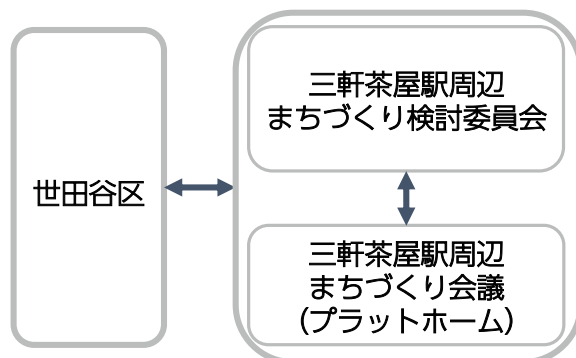
三軒茶屋に住む方だけではなく、近隣在住、通勤・通学、三茶が好きな人など、多様な人たちが参加しています。年齢も10代の学生から80代の高齢者まで幅広い構成です。

会議の結果はどうなるの？

ワークショップの結果等を踏まえ、今後の連携したまちづくりを進めていくための「(仮称)三茶のミライ(基本計画)」策定に活かします。

○ まちづくりの検討体制

三軒茶屋駅周辺まちづくりは、有識者や地域関係者などで構成する「三軒茶屋駅周辺まちづくり検討委員会」や区民・事業者が幅広くまちづくりに参加する組織「三軒茶屋駅周辺まちづくり会議(プラットフォーム)」と世田谷区が連携を図りながら進めていきます。



三軒茶屋駅周辺
まちづくり

取組み報告



これまでの三軒茶屋駅周辺まちづくりの取組みをご報告します。

まちづくり会議

第1回 ワークショップ 10.26(sat)

オークラレストラン スカイキャロット

第1回目は、三茶のまちを一望できるオークラレストラン スカイキャロットにて開催しました。初回ながら老若男女76名の方にお集まりいただきました。

はじめに、参加者の方それぞれの「三茶のいいね」について意見を出し合い、その場所を駅を中心としたマップに落とし込みました。



あなたが知っている三茶の魅力をみんなにシェアしよう

-プログラム-

- ・「三茶のいいね」を共有しよう
- ・「三茶の魅力再発見マップ」をつくろう

マップには、個性的な店舗が集中しているエリア、自然が多いエリア、三茶のシンボルともいえるスポットなど、参加者の「三茶愛」が続々と浮かび上がりました。「こんなお店知らなかった!」「三茶にはこんな一面があったんだね」など、会場は大いに盛り上がりを見せました。

参加者からの意見は4面に記載の区HPから見られます!



第2回 ワークショップ 11.9(sat)

池尻小学校 第二体育館



第2回目は、池尻小学校第二体育館にて開催し、第1回目から参加の方、2回目から新しくご参加の方を含め、59名が参加されました。

今回は、参加者それぞれが思い描く三軒茶屋駅周辺の「理想のまちの姿」や「ミライの自分と三茶のまちの関係性」に焦点を当て、どうやったらそれを実現できるか、というアクション（取組み）を考え発表を行いました。



「イマ」を「ミライ」に近づけるアクションを考えよう!

-プログラム-

- ・三茶の「ミライ」を思い描こう
- ・「ミライ」へ向けたアクションを考えよう

三茶の今ある魅力を伸ばすための行動・活動だけでなく、インフラをはじめ様々な課題を整理し、向き合うことが大切だという意見も多く寄せられました。

身近な一歩から大きな構想まで、各々が考える「三茶のミライ像」を発表し、会議は締めくくられました。



まちづくりシンポジウム 12.22(Sun) 昭和女子大学 学園本部館



本シンポジウムは、三茶のまちづくりの機運を高めていくため、様々なバックグラウンドを持つ有識者、区民、商店街、事業者等と一緒に考えていく場として開催しました。年末かつ冷たい雨が降る日にもかかわらず、98名の方が集まりました。

基調講演では「株式会社マガジンハウス」にて地域に特化したWEBメディア“Colocal”の統括プロデューサーを務める及川卓也氏が登壇しました。

- プログラム-
- ・基調講演
「メディアから見た“三茶”のまちの魅力と課題」
- ・三軒茶屋のまちづくり
世田谷区による取組み報告
- ・トークセッション
7名によるパネルディスカッション



及川氏は“三茶”をキーワードに、マガジンハウスで出版した過去数十年分の雑誌記事を独自に調査。一人暮らしのしやすさ、下町っぽさとおしゃれさ、飲み屋や路地の魅力、アットホームさなど、時代とともに移り変わる三茶の姿を振り返りました。

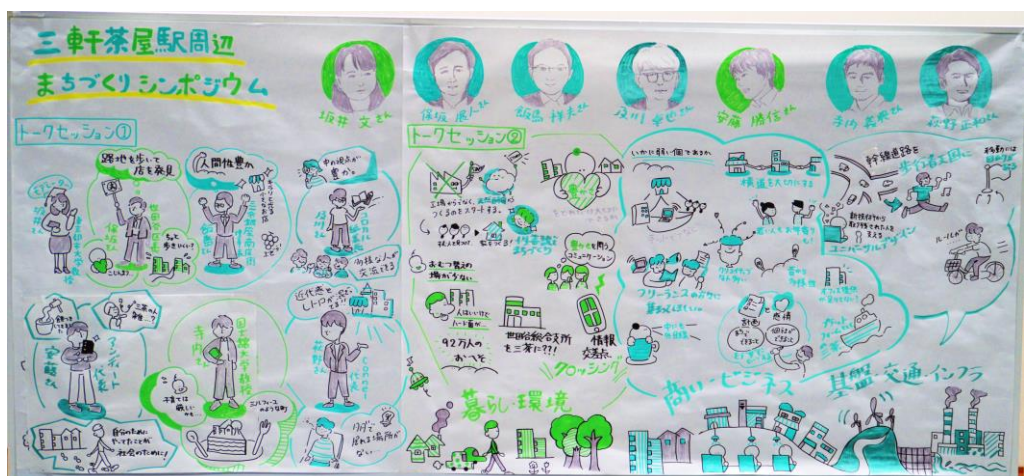
「三茶を起点に、まちにあるものを生かしながら、住む人と訪れる人という枠を超え、多様な人が参加するまちづくりをしていくと、非常に面白いのではないかと」というメッセージを投げかけました。

トークセッションは、区長・有識者、三茶周辺でまちづくりに取り組む事業者など7名が登壇し「三軒茶屋の魅力と課題」についての意見交換や「クロストーク」を展開しました。

クロストークでは、まちづくり会議で挙げた主なテーマ及び会場からの意見を「暮らし・環境」「商い・ビジネス」「基盤・交通・インフラ」に分類。それを踏まえ、変わってきたこと、変えるべきこと、変えずに残すことなど、あたたかくも鋭いコメントが飛び交い、熱い空気の中シンポジウムは幕を閉じました。



トークセッションの内容はグラフィックレコーディングを使いまとめられました



○ まちづくり参加者の声

和気あいあいのワーク
ショップで、かつ、発表
も素晴らしく、魅力のあ
る三軒茶屋への思いが良
く分かりました。

(ワークショップ参加者)

ジムや銭湯が集約してい
るので、そういった文化
や立地を活かして、健康
づくりに活かしたら良い
と思います。

(ワークショップ参加者)



三茶の魅力を改めて発見・共感
することが出来ました。三茶は
愛されている街なのだと再認識。
(ワークショップ参加者)

災害弱者を支えるご近
所ネットワークの構築
が必要です。

(シンポジウム参加者)

若者の起業・事業創造
を支援する拠点を作り
たいです。

(シンポジウム参加者)

チームを作って、商店街と
協力し住民発のイベントを
実施したい！

担い手不足の解消、地域デ
ビュー機会の提供にもなる
と思います。

(シンポジウム参加者)



居住住民の思いや願いを具体的な身近な事項か
ら解決していったほしい。各町会団体とのつな
がりを考えてみるのも一考です。地元の人々の
三茶を育て、生かし、守ってきた方々の行動力
も必要です。(ワークショップ参加者)



まちづくりの これから



○ 今後の動き

※実施内容については変更する可能性があります



ワークショップ



シンポジウム



説明会



意見募集

三軒茶屋駅周辺まちづくり会議の場で参加者の皆さんか
らいただいたご意見やご提案は内容を踏まえて、実施・
活動主体を考えながら実際の取組みとして整理できるよ
う、引き続き皆さんと連携しながら検討を進めていきま
す。今後も継続してまちづくり会議の場や区広報を通し、
この活動の進捗をお届けしていきたいと考えております
ので、今後ともご協力ください。

○ 世田谷区HPで最新情報をチェック

最新の情報は世田谷区市街地整
備課のホームページにて発信し
ています。今までのイベントの
開催報告や、次回のお知らせな
どはこちらで発信していきます
ので、ぜひご覧ください。



—三軒茶屋駅周辺まちづくりNEWS 発行元—

世田谷区 都市整備政策部 市街地整備課

〒154-8504

東京都世田谷区世田谷4丁目21番27号

Tel : 03-5432-2556

Fax : 03-5432-3055

三軒茶屋駅周辺まちづくり

